

支部だより

函館

函館支部定期総会開催

5月25日（日）10時より上新川町会館2階において第22回NPO法人シーズネット函館支部定期総会が開催されました。全会員60名中出席者25名、委任状30名、計55名で総会は成立し、議長に斎藤誠一郎氏を指名し議事が進められました。

布施代表の挨拶に続き事務局長より昨年度（令和6年）の活動、収支決算等の報告がなされ全員の承認を頂き、次に布施代表から今年度（令和7年）の活動計画、予算案及び役員人事案等の各提案があり皆様に審議していただき、全て承認していただきました。大きな質問もなく、議事進行もスムーズに行われました。

皆様方のご協力に感謝いたします。

大竹 成三

モルック練習会

5月12日（月）13:00～上新川町会館前の駐車場にてモルック体験会を開催致しました。当日はシーズネット会員8名、会員の友人1名、上新川町住民の神保さん、鈴木さん、山口さん、佐々木さんの4名が参加、計13名で競技を行いました。モルック自体初めての人が多かったのですが、簡単なルールや投げ方ですぐに皆ゲームに参加する事が出来ました。

何番のスキットルを倒すか、何本倒せば良いのか、頭の体操になります。ただ思い通りにモルック棒を投げれるかが問題です。足腰の弱った人でもラインの前に立てさえすればすぐに出来ます。又、やって欲しいとの要望もあり、7月に又開催したいと思います。

布施 良一

残念だった観桜会

4月25日（金）に五稜郭公園にて花見を予定していたのですが、あいにく当日は小雨がぱらつき更に寒い日だったので急遽上新川町会館2階に場所を変更して行いました。

28名が参加し、ビンゴゲームをしたり弁当を食べたりして花のないお花見を楽しみました。

桜の開花に合わせて日程を決めているのですが、天気までは予測出来ません。来年は天気に恵まれますように…。

大竹 成三

<函館雑学>

北海道新幹線では、高速走行の新幹線区間で「三線軌条」が採用されます。三線軌条とは、違う規格のレール幅の車両を同じ路線で走らせるための仕組み。北海道新幹線では青函トンネルから木古内駅近くまでの区間で、共用レール、貨物用レール（狭い軌間）、新幹線用レール（広い軌間）という三本のレールが敷かれています。これは現行の新幹線区間では唯一の方式で、木古内町にある新幹線展望台から、この三線軌条をバッチリ観ることができます。

展望台は屋根付きなので、天候を気にすることなく撮影に没頭できます。開通後は新幹線の通過時刻が記載された掲示板も備えられるとのこと。トンネルの上から見下ろす新幹線の姿も見ものですよ。